

例会報告

第2371回例会報告議事録

日時 27年1月27日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト: なし

会長挨拶

上村文明会長



昨夜来の雨が上がり天気がよくなりましたが、これから又寒くなるそうです。皆さまお体に気をつけていただければと思います。

今日は菅谷さんに卓話をさせていただきます。

今日は松本ガバナー補佐、丸田補佐幹事としてうちの公式な訪問をしていただきます。

例会場の変更の件ですが、先週、湖北のポアロというお店のオーナーさんとお話しをさせていただき、例会場を引き受けていただけたことになりました。理事会で賛同いただければ、正式に決定したいと思います。

今年は相続税の改正があり、5千万円だった基礎控除が3千万になり、一人当たり1千万だった控除が600万円になりました。今までは一人当たり6千万円までは基礎控除で相続税がかからなかったのですが、これからは3千600万円を越えると相続税の対象になります。6億円を越す課税財産がある場合は55%、2~3億の場合は40%~45%相続税がかかります。一方、法人税は下がっていますが、消費税を含めて税金はこれから上がっていくと思います。所得税の改正等もあります。皆様方も法人を経営されていらっしゃると思います。法人については減税がありますが、これからの税制改革について注意を払っていききたいと思います。

親睦委員会報告

荒井委員長

2月11日(水・祝)3時半からの宝塚の観劇ですが、本日をもってキャンセル料がかかりますので、出席の確認をさせていただきます。

上村文明会長ご夫妻、小池会員ご夫妻、塩毛会員ご夫妻、菅谷会員、鈴木会員ご夫妻、服部会員、松本会員、村越会員ご夫妻とお嬢様と依田会員、米田会員、荒井、オブザーバーで伊出口れいこさんの合計18名でよろしいでしょうか。まだ枠がございますので、ご希望の方は私まで今日中に宜しくお願いします。

バスのお迎えの予定は後日ファックスでお送りします。

出席報告

依田委員長

20名出席(全員で26名) 出席率76.9%

奉仕プロジェクト委員会報告

米田会員



23日に奉仕プロジェクト委員会の地区の会議に参加したので報告させていただきます。

地区の補助金の受付は3月1日から始まります。3月1~30日までは相談期間で、メ切りは4月15日です。活動内容が地区が定めた基準に合致している場合、概ね50%、ただし1プロジェクトに対する配分額の上限は概ね30万円ということです。国内の事業にも国際レベルの事業にも使用できます。審査期間は5月1~15日だそうです。

グローバル補助金は従来通り随時受け付けています。受付が埋まり次第終了だそうです。1プロジェクトに対し上限額が1万5千ドルです。

地区の補助金を利用してロータリー青少年プログラムを支援できるようになりました。

台湾の2クラブが姉妹クラブを募集しています。

テーブルディスカッションを行い、基本的に補助金の使い方について話しました。私のテーブルにいらした神戸西クラブさんは国際奉仕として中古の楽器を補助金で修理し、スリランカの学校に寄贈されたそうです。地区の補助金で薬物防止のキャンペーンの印刷物やグッズを作成したという事例もありました。

我孫子でもぜひ補助金を使ってみたいと思いました。

50周年記念事業実行委員会報告

上村晃一委員長



塩毛副委員長と小池副委員長と上村会長と4人で記念事業の基本的な原案と担当者を考えました。5つの委員会と総務委員会があります。

担当者としては服部会員、記念式典が村越会員、記念誌が丸田会員、姉妹クラブが米田会員、記念事業委員会は上村会長です。この8人で今日、委員会を進めさせていただきたいと思います。後ほど理事会、総会にかけて皆さんの同意をいただき実施する方向で進めたいと思います。

松本憲事ガバナー補佐より



今年も半年終り、折り返し地点を過ぎました。4クラブを回りご挨拶してきました。

2月3日に柏クレストホテルで「ロータリークラブの価値観を考えよう」というテーマでIMが開催されます。

地区大会が2月21日(土)、22日(日)に行なわれます。21日は会長幹事と丸田ガバナー補佐幹事と出席して参ります。22日は幕張のアパホテルにて行なわれますので、ホストクラブでもありますので奮ってご参加お願い致します。基調講演は鈴木宗男さんです。

5月26日(火)に5クラブの合同コンペが行なわれますので、ゴルフがお好きな方は是非ご参加ください。

9月25日に行なわれましたロータリー情報研究会を丸田ガバナー補佐幹事がまとめてくださいました。ロータリーの魅力とは何かという話しが出ましたが、親睦と職業奉仕が魅力と皆さんおっしゃっています。4つのテストも大きな魅力になっているとおっしゃる方も多いです。

価値観について幾つかご紹介します。

- ・自分の仕事を通じて一生懸命に愛着を持つことが社会貢献である。
- ・ビジネスの世界はギブアンドテイクであるが、ロータリーには奉仕というもうひとつの特質がある。
- ・ロータリーはとにかく参加することが大事である。その第一歩が例会で、例会を楽しいものにするのが不可欠であり、卓話を重視することが必要である。
- ・魅力は求めるものではなく、私自身がクラブに残しておかなければならないものである。
- ・情報研究会のテーマの愛とは現実離れした願いであり、魅力とは人を引き付けずにはいられない不思議な力。
- ・多様性があることが大切であり、自分自身の多様性と広がりや深みと友情を育む。

ロータリーに対する価値観は皆さん色々お持ちになっていらっしゃると思います。

RIで2007年に5つの中核的な価値観が採択されています。1つは奉仕、2つ目は親睦、3つ目は高潔性、4つ目は多様性、5つ目はリーダーシップです。

高潔性というのは日本では当たり前のことですが、200カ国以上の国があるためだと思います。奉仕を通してリーダーシップと職業の能力を生かして地域社会に貢献していこうという考え方です。

その5つの価値観についてIMで崎山ポストガバナー(研修リーダー)と私とディスカッションしますので、皆さんよりご質問いただければありがたいと思います。崎山ポストガバナーから「世界のロータリークラブから見る日本のロータリー」という講演もいただきますので、皆様ご多忙とは思いますが、IMにご参加いただきますようお願い致します。

幹事報告

服部幹事



・2月のロータリーレートは118円です。

・マークワンでの例会は今週で最後になります。来週はIMです。場所を間違えないようお願い致します。再来週は理事会で決まればポアロになります。会場については改めてファックスをお送りします。

卓話

菅谷会員



以前、土日にボランティアで小学生のサッカーのコーチをやっているとお話をさせていただき、今ちょうどアジアカップもやっていたのでサッカーの話しをしようかと思ったのですが、あいにく先週負けてしまったのでサッカーの話しはやめて、暮れ頃に行った日銀と造幣局を回るツアーの話しをさせていただきたいと思います。

日銀ですが、呼び名は「ニホン銀行」か「ニッポン銀行」のどちらが正しいのかというと、どちらでもよいそうなのですが、お札にはNIPPON銀行と書いてあるので、日銀の人はニッポン銀行と呼ぶそうです。

日銀は中央区日本橋にあります。そこは江戸時代、幕府が金貨の小判を作る場所で金座と呼ばれていました。その名残で日銀を建てる際、基礎工事をやった時に金の粒が出てきたそうです。そのそばの銀座は銀貨を作る所でした。

建物は今は本館と新館と別館と分かれており、りっぱな建築物は本館(旧館)で、明治の有名な建築家、辰野金吾さんという赤煉瓦の東京駅を設計した人だそうです。ベルギーの中央銀行を見本として建てられました。

日銀の建物は上から見ると「円」という形になっているのですが、明治時代は「圓」という字だったので、意図して作られた訳ではないようです。

明治10年に西南戦争があり、戦費を払うのにお札をどんどん刷りインフレになり、それを反省して明治15年に政府がお金を発行する所と回収する所はひとつにするということで日銀ができたそうです。

立派な西門から入ると、大きな中庭のようになっていて、すみに立派な彫刻をほどこした、(次ページへ続く)

大きな消火栓のような水道があります。昔、馬車でお金を運んできた時に、そこで馬に水を飲ませたそうです。

ツアーの最初に金属探知期で検査され、中に入ります。入ると大きなスクリーンがあり、日銀の役割について説明があります。

役割は大きく言うと3つあり、ひとつは日本の中央銀行としてお札の発行です。硬貨は日銀ではなく、財務省の造幣局が作っています。お金の寿命は、よく使う5千円、千円札は1、2年で、1万円は4、5年持つそうです。使えなくなったお金は裁断して処分し、建築資材になったり、貯金箱になったりするそうです。

2つ目はの役割は金融政策による物価の安定です。

3つ目は金融システムの安定です。簡単に言うと銀行の振込ですが、日銀のコンピューターシステムが百億兆くらいの決済を日々しているそうです。

ツアーではそのビデオを見てから立派な店頭を見学し、本金庫にエレベーターに乗って降りて行きました。日銀総裁が乗っていたと言われる金ぴかのエレベーターでした。金庫の入口は扉が15トン、枠が10トン、入口だけで25トンでした。中は野球の内野グラウンドくらいの広さでした。金庫の中にまた金庫があるそうです。通気口は、強盗が入った時に隣の川の水を金庫に流し入れてお金を使えなくするという役割もあるという話を以前聞いた人がいたので、ガイドさんに聞くと知らないと言っていました。

金庫には紙幣、金の延べ棒、国債の証券等が置いてあり、入口に見本で置いてありました。

金庫から上がると、歴代の日銀総裁の肖像画が並んでいる廊下に出ました。今の黒田さんが31代目です。

その後、当時使っていた古い計算機等が展示されている資料館を見学しました。昔、仕事を始める時と終える時に拍子木を叩いたそうです。

日銀の窓口で一般の人ができることは、違反切符を支払うことと、損傷した紙幣の交換、国債の元金や利息を受け取ることです。

紙幣の損傷は残っている部分が三分の二あれば取り替えてもらえるそうです。

見学ツアーは1時間程度です。無料ですので、ご興味のある方は参加されるとよいと思います。

帰りがけには日銀のパンフレットや、細かく裁断したお札を只でもらえます。暇な方は繋ぎ合わせていただくと取り替えてもらえます。

造幣局は大阪が本局で、東京は支局になります。池袋にあり、そこでは記念硬貨や勲章を作っているとの事でした。地方自治制度60周年記念硬貨をやっており、27年度の後半は千葉県の記念硬貨が出ますので、よろしければ記念に交換されるとよいと思います。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
松本会員	ガバナー補佐公式訪問させていただきありがとうございます。	1,000円
米田会員		1,000円
	当日計	2,000円
	今期累計	199,000円

希望の風 基金 (1 コイン) 2 月末まで

日付	金額
12月2日	15,100円
12月9日	4,000円
12月16日	2,000円
1月6日	5,738円
累計	26,838円

今週の表紙「布施弁天」柏市布施1738番地

「あけぼの山農業公園」のすぐ北側の、利根川を見下ろす高台にあります。「紅龍山 布施弁天 東海寺」が正式名称ですが、地元では「布施の弁天さま」と親しまれています。大同2年(807年)に弘法大師空海が造ったといわれる弁財天像をご本尊(秘仏)として開山されました。浅草、江ノ島と並ぶ関東三弁天の一つです。本堂、鐘楼、楼門は千葉県重要文化財に指定されています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。